

会 議 録（１月）

令和７年１月２４日（金）

五ヶ瀬町役場２階 災害対策室

- １ 開 会（ １ ６ 時 ０ ０ 分）
- ２ 教育長あいさつ
- ３ 会議録署名委員の指名について（ 曾我部里美 委員 ）
- ４ 議 題

（１）報 告（１０月～１月中旬）

①経過報告

一括して、資料に基づき教育次長が説明した。

- ・九州選抜美術家展（10/3～14）

第9回を実施。174人の入館者あり。

- ・オープンスクール（10/12）

県内25人、宮大学生38人、地域の方々に参加いただいた。

わくわくランチも参加いただいた。

- ・県北教育委員研修会（10/15 椎葉村）

興梠委員、曾我部委員に参加いただいた。視察、意見交換に参加。

鶴富屋敷での夜の意見交換会にも参加 県北から67人の参加であった。

- ・第36回体力づくりソフトボール大会（10/20）

13チーム205人参加。

- ・教育文化祭小・中学生発表会（10/29）

五ヶ瀬中等教育学校 意見、音楽発表あり。

- ・旅する美術館（たびび 県立美術館主催 11/12～17）

329名の来場。貴重な作品を見ることができた。

- ・第11回フロアカーリング大会（11/17）

21チーム（昨年よりも6チーム増）85名の参加があった。

国スポのデモ競技でもあり、各方面への情報発信をしていきたい。

- ・令和6年度GDP五ヶ瀬デザインプロジェクト（審査会 11/26）

3年生29人の提案。上位5提案について11/26 審査を実施した。

吉田こはるさん最優秀賞 （SNS での五ヶ瀬魅力発信の提案）

- ・給食の在り方検討会（11/28）別紙参照

- ・市町村教育委員研修会（オンライン 12/12）

興梠委員、藤善委員にオンラインで参加いただいた。

- ・第15回宮崎県市町村対抗駅伝競走大会（1/13）

町村 8 位、全体 16 位。前夜には、五ヶ瀬を愛する会が開催され、50 名弱の方々に参加いただいた。

・子どもを伸ばすかがみ会善行児童・生徒及び青少年健全育成功労者表彰
広報紙参照 善行児童、功労者等の表彰を行った。

・五ヶ瀬町議会一般質問

「議会だより」によりすでに情報提供済

◆渡邊 孝議員 「小学校の山村留学について」

町内の祖父母等（親族里親）による山村留学制度を取り入れてはどうか？

一定の児童生徒数が確保された中で豊かな教育資源を活用し学びを深めることは、様々な活動をの充実、学校や地域の活性化、留学生自身の心の成長につながる利点が期待できる。一方で、短期的な山村留学では様々な課題が想定されると答弁した。

◆矢野 宏議員「本町の学校教育について」

システム化された G 授業を展開している。義務教育 9 か年を通した体験活動も体系化されていることも強みである。課題としては、複式指導など負担が大きいことや部活動外部人材の確保も難しい状況。今後、他の部署や学校、観光協会等と連携して、本町魅力発信をしていけるよう検討したいと答弁した。

◆小笠原将太郎議員「修学旅行費への町の補助について」

これまで同様、保護者負担での実施をお願いしたい。また、負担を少しでも軽減できるよう先生方と協議していること、また、活用できる費用についても、今後詳しく調べていきたいと答弁した。

・その他（各種表彰等）

社会を明るく運動作文コンテスト 吉田こはるさん 優秀賞

「食と農」壁新聞コンテスト 鞍岡小学校 3 年生 五ヶ瀬町長賞

延岡プログラミングコンテスト 2024 原 環寧さん チャレンジ賞

宮崎ジュニアプログラミングアワード 橋本明音さん 努力賞

（質疑なし）

（2）協 議

①「教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価」について

教育長より、資料により経過、内容等を説明する

地教行法に定められる報告 内部評価に併せ、令和 4 年から外部有識者からの評価も必要となった。

試行として令和 5 年度評価について準備を進め、評価結果を 3 月の議会に提出することとしている。

1, 内部評価を実施

2, 定例教育委員会において評価する

3, 外部有識者による総合評価

4, 議会に提出する

(質疑) Q 来月の教育委員会で自己点検したものを評価するのか

A その通りです

Q 評価項目は町独自の内容か？

A 基本的なものもあるが、市町村独自の内容による

②第2回総合教育会議について 教育長から説明

前回、給食の親子方式について会議を行った。

第2回 議題(案)

- ・国スポ機運を高めるために、町一体となって取り組む必要があるのではないか？

- ・少子化における学校教育について

(意見) スクールバスの利用についても今後議論が必要なのでは？

③国スポ・障スポ開催について

教育次長より、経過を説明する

町長、副町長、教育長との協議時資料により説明した。

来年度予算要求として、大会設計業務を計画している。

7年度は設計、8年度リハ大会、9年度本番となる。大きなイベントであり、専属職員を配置して、しっかり取り組んでいかなければならない。

実行委員会については、年度内に役員依頼を行い、年度当初に実行委員会総会を計画する予定としている。

(意見) 高千穂高校の堀先生や地元の方にも協力いただいた方が良い。

機運を高めるために、子どもたちの意見も活用したい。

④給食調理の今後の在り方について ※非公開とする。

教育次長より、経過を説明する

⑤小・中学校卒業式の出席について (教育次長から説明 お願い)

中学校 3/17(月)、小学校 3/24(月)

各学校から出席案内が届く。出席についてお願いする。

5 その他(課題整理/確認)

教育次長より、一括して課題等について説明を行う

(1) 通学路点検について(各学校依頼中 年度内会議実施)

2年に一度、夏、冬交互に点検、会議を実施している。

(2) 読書活動の推進について

引き続き改題を整理しながら、読書活動への取り組みを行いたい。

(3) 放課後こども教室の今後について

人の確保について、早急に取り組みたい。

(4) 中学校部活動の今後について

地域移行についての課題、協議を開催する予定である。

6 連絡事項等

(1) 教育委員会の行事予定(1～3月)について
別紙予定表について、教育次長から説明する。

(2) 次回の委員会の日程について
点検評価についての協議について、2月末までに計画する。

7. 閉 会 (17時 24分)

教 育 長

会議録署名委員

会議録調整者